

2023年3月期 第2四半期 事業の概況



2022年11月10日

TAC株式会社(コード:4319)



目次

TAC

I . 決算概要	3
II . セグメント別業績	8
III . 2023年3月期見通し	13
(ご参考資料)	18

I . 決算概要





2023年3月期 第2四半期決算サマリー **TAC**

売上高	107億6千2百万円	(前年同期比△3億9千3百万円 △3.5%)
営業利益	9億4千1百万円	(前年同期比△1億6千9百万円 △15.2%)
経常利益	9億2千5百万円	(前年同期比△2億2千9百万円 △19.9%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6億1千4百万円	(前年同期比△1億6千万円 △20.7%)
中間配当額(1株当たり)	3.00円	(前年同期は3.00円)

■現金ベース売上高は104億1千9百万円(前年同期比5.2%減)、前受金調整後の発生ベース売上高は107億6千2百万円(同3.5%減)

■売上原価は61億1千9百万円(同4.4%減)、販売費及び一般管理費は37億1百万円(同1.5%増)となり、営業利益は9億4千1百万円(同15.2%減)

■営業外収益に受取利息4百万円等の合計1千3百万円、営業外費用に支払利息1千7百万円等の合計3千万円を計上、特別損失として固定資産除売却損2百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億1千4百万円(同20.7%減)



売上高及び主な営業費用の推移

TAC

(単位: 百万円)

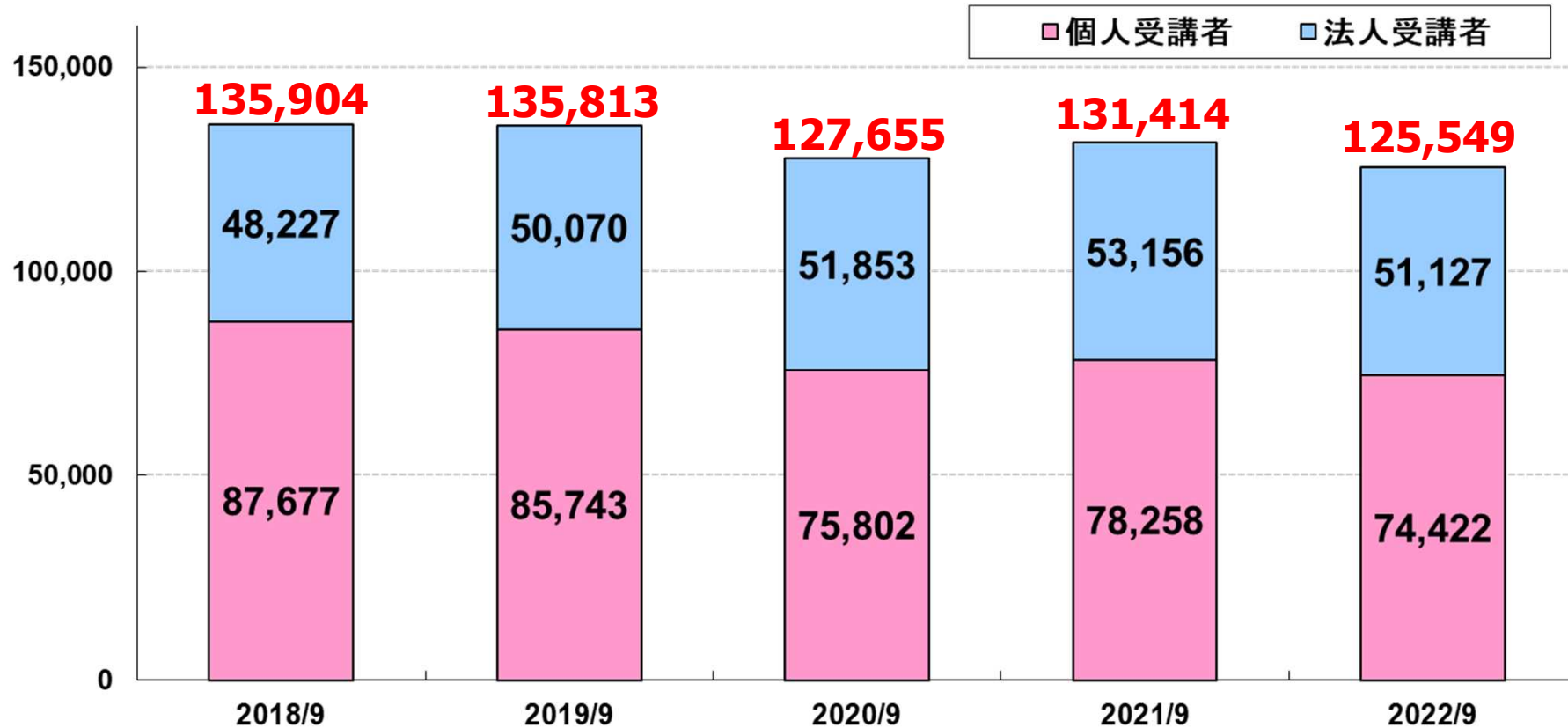
	2018/9期	2019/9期	2020/9期	2021/9期	2022/9期	
(売上高)						
現金ベース売上高	10,728	11,473	9,899	10,997	10,419	
発生ベース売上高	10,854	11,025	10,144	11,156	10,762	
(主な営業費用) ※売上原価、販売費及び一般管理費に含まれる主な費用の推移						
売上原価	賃借料	1,446	1,452	1,362	1,304	1,119
	人件費	1,852	1,791	1,570	1,700	1,758
	外注費	1,188	1,162	1,102	1,295	1,192
販売費及び一般管理費	賃借料	346	348	321	326	303
	人件費	1,962	1,891	1,872	1,870	1,926
	広告費	498	453	373	397	437



受講者数の推移

TAC

(単位:人)

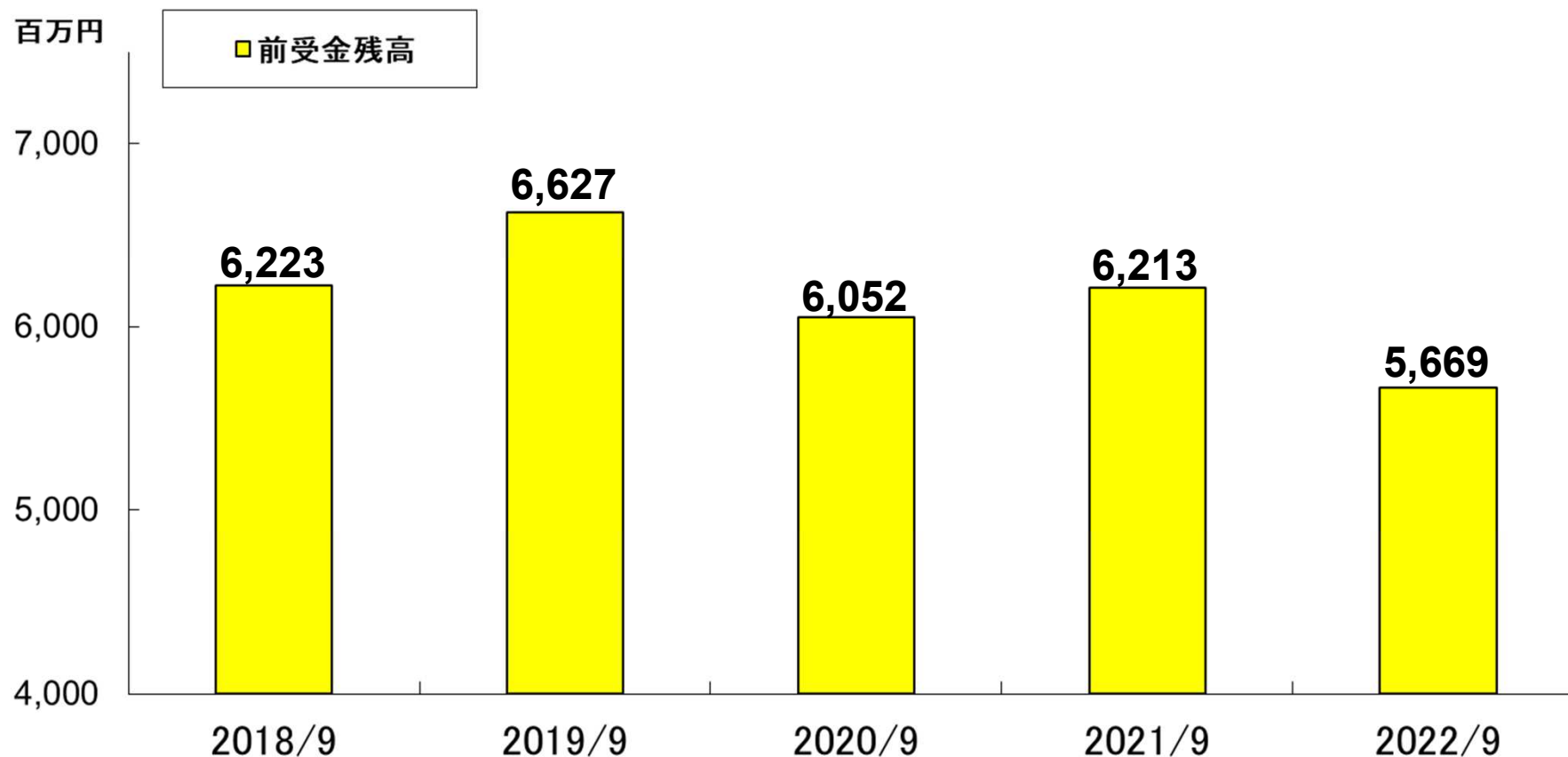


伸び率	95.3%	99.9%	94.0%	102.9%	95.5%
個人伸び率	96.3%	97.8%	88.4%	103.2%	95.1%
法人伸び率	93.7%	103.8%	103.6%	102.5%	96.2%
個人比率	64.5%	63.1%	59.4%	59.6%	59.3%



前受金残高の推移

TAC



・現金ベース売上高が昨年より下回り、前受金残高も減少（前年同期比△5億4千4百万 △8.8%）

Ⅱ. セグメント別業績





個人教育事業:

個人教育事業の業績推移

TAC

個人教育事業

※ 売上高・営業損益は発生ベース

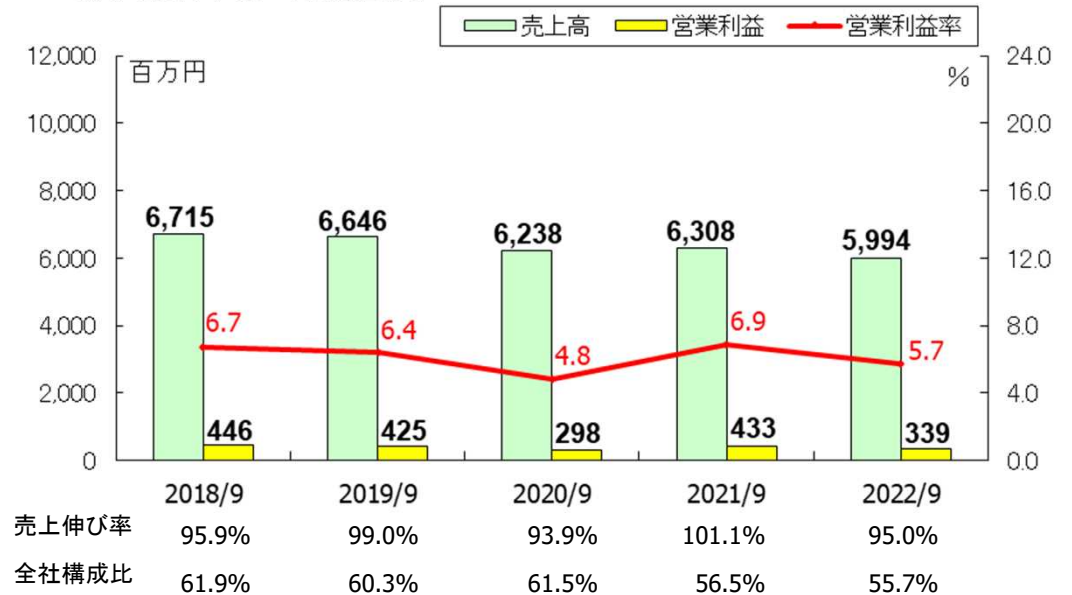
売上高 59億9千4百万円 (前年同期比△ 5.0%)

営業利益 3億3千9百万円 (前年同期比△21.5%)

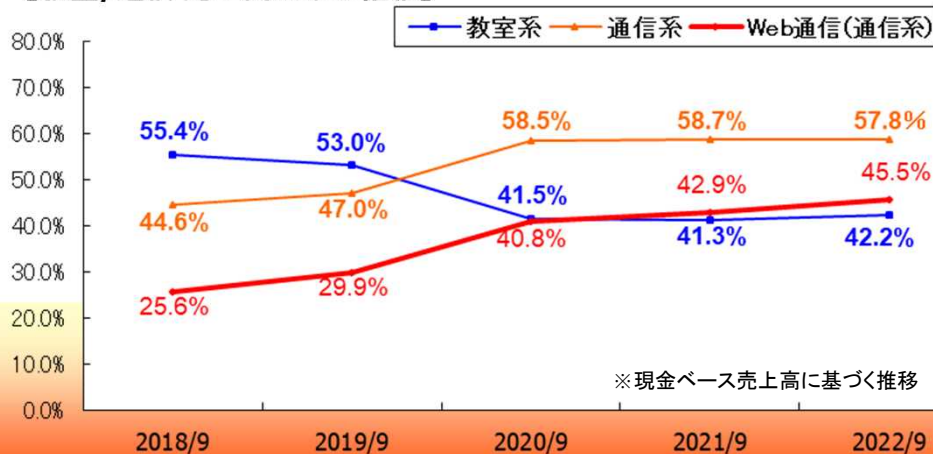
- ・高いDX需要を受けて情報処理講座が好調に推移した他、前年度より好調の税理士講座は8月の本試験後の申し込みも引き続き好調。その他、中小企業診断士講座、建築士講座、弁理士講座、司法書士講座、電気関連講座等で前年を上回る。
- ・学生が主な受講生である公認会計士講座、公務員講座は第1四半期に引き続き低調に推移。簿記検定講座、宅地建物取引士講座、不動産鑑定士講座等も前年を下回る。

【個人教育事業の業績推移】

※ 売上高・営業損益は発生ベース



【教室/通信 売上高比率の推移】



- ・当第2四半期では、新型コロナウイルスに関して概ね落ち着いた状況となったが、引き続き通信比率が高い状況で推移している。



法人研修事業:

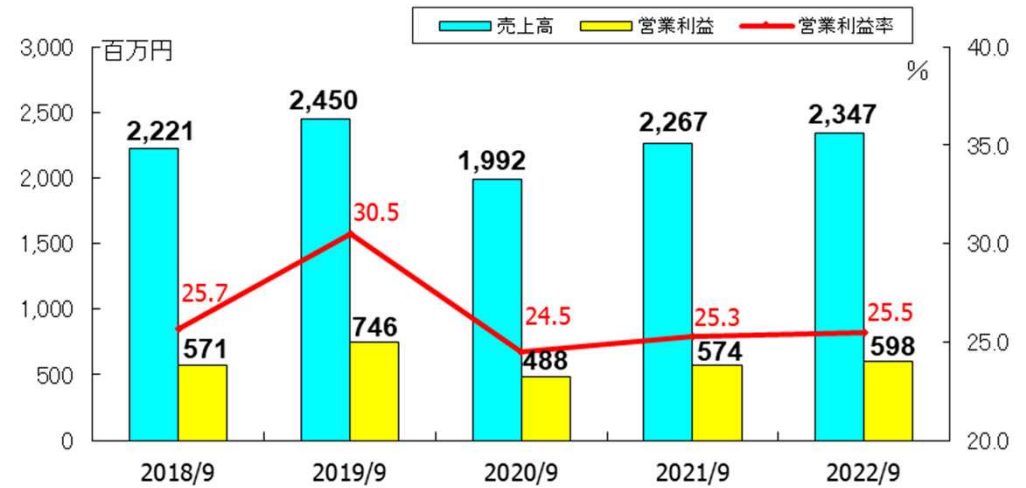
法人研修事業の業績推移

TAC

法人研修事業 ※ 売上高・営業損益は発生ベース
売上高 23億4千7百万円 (前年同期比+ 3.6%)
営業利益 5億9千8百万円 (前年同期比+ 4.2%)

- ・企業向けの研修は、企業のDX推進と相俟って研修需要は高い状況が続く。
- ・分野別では、情報・国際分野の需要が大きく、第1四半期は好調であった金融・不動産分野は第2四半期に若干落ち込む。
- ・大学内セミナーは、学生が大学に戻ってきたことに加え新規受注もあり、前年を上回る。

【法人研修事業の業績推移】 ※ 売上高・営業損益は発生ベース



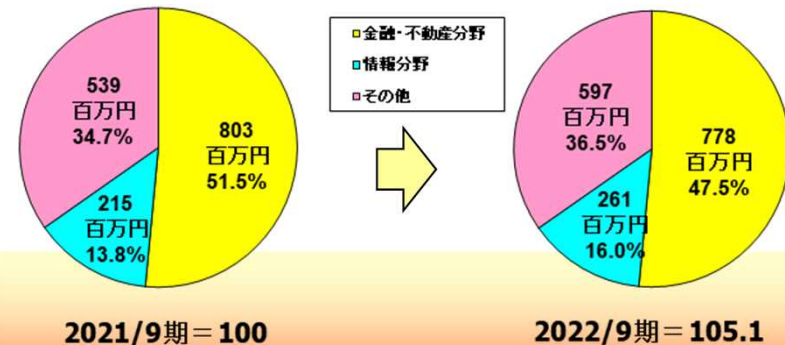
売上伸び率	99.6%	110.3%	81.3%	113.8%	103.6%
全社構成比	20.5%	22.2%	19.6%	20.3%	21.8%

【法人研修事業の内容】

	企業研修	大学内セミナー	コンテンツ提供 提携校 委託訓練	合計
売上高	1,637,814	333,495	376,677	2,347,988
前期比	105.1%	111.3%	92.1%	103.6%
構成比	69.8%	14.2%	16.0%	100.0%

(単位: 千円)

【企業研修の分野別内訳】





出版事業:

出版事業の業績推移

TAC

出版事業

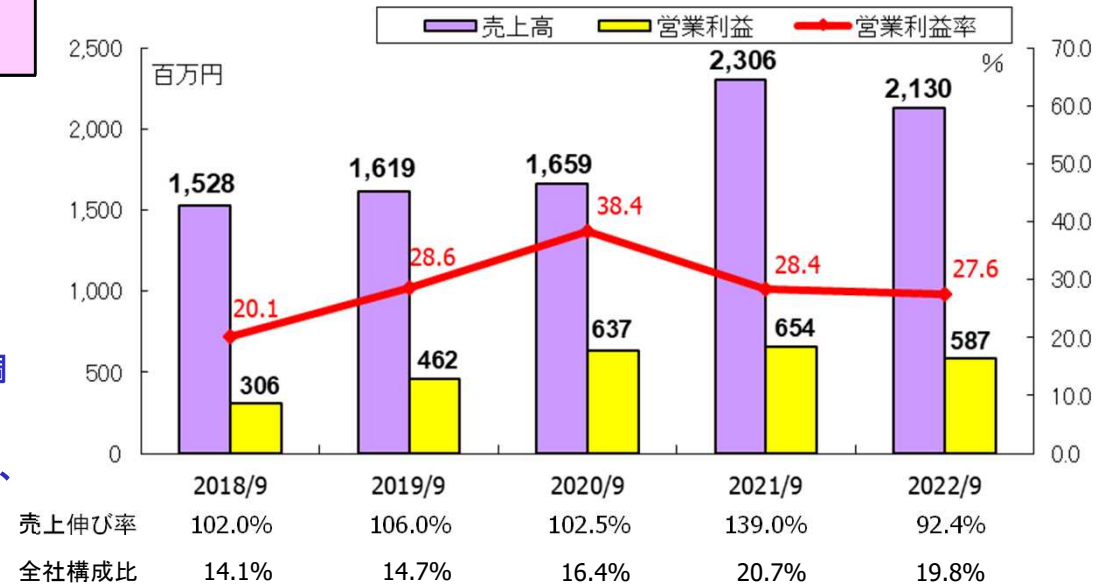
売上高 21億3千万円 (前年同期比△ 7.6%)
 営業利益 5億8千7百万円 (前年同期比△10.1%)

- ・巣ごもり需要が減少したことの影響が大きく、売上高は前年を下回る。
- ・資格試験対策書籍では、TAC出版の情報処理、賃貸不動産経営管理士、中小企業診断士等が好調であったが、簿記検定、FP、宅地建物取引士、電験等は低調
- ・その他、旅行ガイド及び一般書籍、W出版の行政書士、司法書士等の売上が好調

【出版事業の業績推移】

【売上の内訳】

・TAC出版・・・1,958百万円・W出版・・・240百万円(連結修正前)



【SNS販促の展開】

日商簿記検定対策書籍の累計発行部数2,000万部突破を記念し、SNSを利用した感謝キャンペーンを実施



【資格書籍以外の分野に挑戦】

旅行ガイド、ビジネス書、実用書、就職本、人文書、学習参考書等の資格書籍以外の分野に継続して挑戦





人材事業:

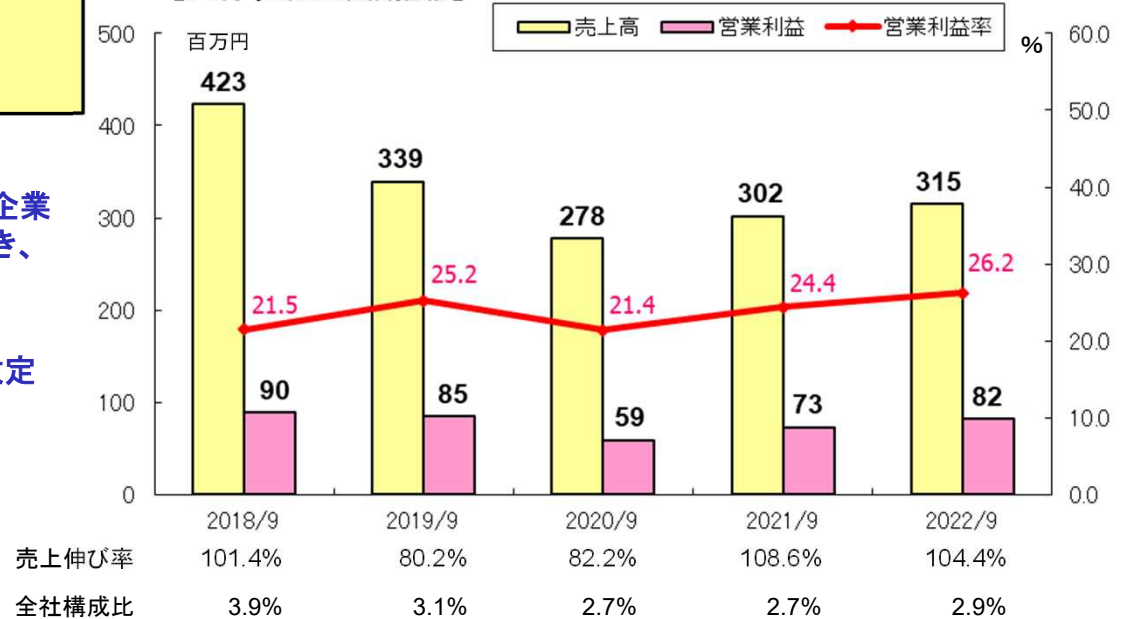
人材事業の業績推移



人材事業
 売上高 3億1千5百万円 (前年同期比+ 4.4%)
 営業利益 8千2百万円 (前年同期比+11.9%)

- ・会計系人材事業は、税理士法人や監査法人、一般企業などにおける会計系人材の需要の大きい状況が続き、広告売上及び人材紹介売上が順調に推移
- ・医療系人材事業は、2年に1度行われる診療報酬改定による業務量増加もあり前年の売上を上回る。

【人材事業の業績推移】



【求職者のニーズに合わせた各種取り組み】

①対面型イベント

会計業界最大級の就職説明会の実施

【会計人のための就職説明会】



②オンライン型イベント

講座と連携したオンラインセミナーの実施

【税理士受験生向けオンラインセミナー】



③新しい就職ガイド制作への挑戦

TAC出版「おとな旅プレミアム」とコラボ制作

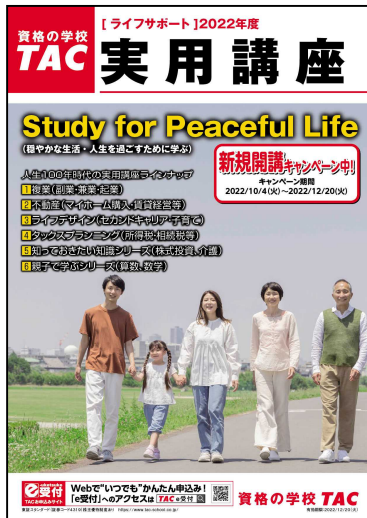
【公認会計士受験生のための就職ガイド(エリア版)】



Ⅲ. 2023年3月期見通し



人生100年時代の实用講座開講 ～Study for Peaceful Life～



【講座開講の背景】

- ・平均寿命が過去最高 男性:81.64歳 女性:87.74歳
(1970年と比べ、男性+12.33歳 女性+13.08歳)
- ・ワークライフバランス、リモートワークなど個人の価値観や生活様式が多様化
- ・情報が溢れ、正しい情報・必要な情報の取捨選択が難しい
- ・人生において遭遇するイベントは大きなお金がかかることが多く、必要となる知識も専門的であることが多い



穏やかで
豊かな人生を
送るための
知識・スキルを
提供

【以下の6分野で開講】(順次拡大予定)

- ・複業(副業、起業、兼業)
- ・知っておきたい知識シリーズ(株式投資、介護等)
- ・不動産(マイホーム購入、賃貸経営等)
- ・TAXプランニング(所得税、相続税等)
- ・ライフデザイン(セカンドキャリア、子育て)
- ・親子で学ぶシリーズ(算数、数学等)



【開講時期】

2022年11月2日～
(毎月開講)

【学習ツール】

Web 学習システム
「TAC WEB SCHOOL」



2023年3月期上半期のトピック

TAC

【プロeスポーツチーム「忍ism Gaming」とスポンサー契約を締結】

好きなことに全力で取り組む新時代に、セカンドプランとして資格取得を提案

- ・eスポーツ市場は爆発的な成長で拡大し、特に若年層(Z世代)に大きく支持され、これからの「新しい生き方」としてプロゲーマーやストリーマーなどの職業が誕生している。
- ・全力で好きなことに取り組むために、リスクヘッジとして資格の取得を提案し、自信を持って人生にオールインできる環境をeスポーツ業界と協業することで構築する。
- ・プロゲーマー引退者のセカンドキャリアを資格という側面から貢献する。



スポンサードチーム「忍ism Gaming」【今後の取り組みについて】



①ユニフォームへのロゴ掲出
忍ism GamingのチームユニフォームへTACの社名ロゴを掲出

②選手による資格取得への挑戦
忍ism Gaming所属選手がTACの講義・教材で学習する「資格挑戦企画」を実施予定



これからの時代に向けた新しい学習参考書を刊行

「自分のあたまで考えるドリル まず、これから。」シリーズ

あたまを働かせながら、世の中を生き抜く力も手に入る。自分のあたまで考えるための入門ドリル



(小学1・2年生用)



(小学3年生用)



(小学4年生用)

資格書籍以外のビジネス書・学習参考書・実用書等の多ジャンルに挑戦し続け、TACの知名度向上と新たな売上を獲得していきます。



2023年3月期の下期計画

TAC

(単位:百万円)

(連結ベース)	上期実績		通期予算		下期の主な業績要因
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高 (前受金調整後)	10,762	100.0%	20,450	100.0%	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 公認会計士試験(論文式)合格発表 2022年11月18日 ▶ 税理士試験合格発表 2022年11月30日 ▶ 税理士試験の受験資格緩和(令和5年度試験より) ・2023年度の税理士試験より会計科目(簿記論・財務諸表論)の受験資格が不要 ▶ 宅地建物取引士試験合格発表 (10月試験)2022年11月22日 (12月試験)2023年1月30日
営業利益	941	8.8%	650	3.2%	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 建築士試験 <ul style="list-style-type: none"> ・一級建築士試験(設計製図)合格発表 2022年12月26日(予定) ・二級建築士試験(設計製図)合格発表 2022年12月1日(予定) ▶ 中小企業診断士第2次試験合格発表 2023年2月1日 ▶ コロナ第8波(以降)の状況 <ul style="list-style-type: none"> ・リモートワーク、大学等への通学状況 ・巣ごもり需要 ・ワクチン接種等関連業務
経常利益	925	8.6%	608	3.0%	
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	614	5.7%	400	2.0%	
1株当たり四半期 (当期)純利益	33.22円		21.62円		

ご参考資料

- ①業績等の推移 ……19～21
- ②分野別情報 ……22～23
- ③マーケット環境 ……24～30





①業績等の推移

2022/9期の業績(前期比)

TAC

(単位:百万円)

	2021/9期			2022/9期			
	金額	売上比	前期比	金額	売上比	前期差	前期比
現金ベース(前受金調整前)売上高	10,997	98.6%	111.1%	10,419	96.8%	△577	94.8%
前受金調整額	158	1.4%	64.9%	342	3.2%	183	215.7%
発生ベース(前受金調整後)売上高	11,156	100.0%	110.0%	10,762	100.0%	△393	96.5%
売上原価	6,397	57.3%	109.7%	6,119	56.9%	△278	95.6%
賃借料	1,304	11.7%	95.7%	1,119	10.4%	△184	85.8%
人件費	1,700	15.2%	108.3%	1,758	16.3%	57	103.4%
外注費	1,295	11.6%	117.5%	1,192	11.1%	△102	92.1%
売上総利益	4,758	42.7%	106.5%	4,643	43.1%	△115	97.6%
販売費及び一般管理費	3,647	32.7%	102.4%	3,701	34.4%	54	101.5%
賃借料	326	2.9%	101.6%	303	2.8%	△23	92.9%
人件費	1,870	16.8%	99.9%	1,926	17.9%	55	103.0%
広告費	397	3.6%	106.5%	437	4.1%	39	109.9%
営業利益	1,111	10.0%	122.4%	941	8.8%	△169	84.8%
経常利益	1,154	10.4%	108.7%	925	8.6%	△229	80.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	775	7.0%	105.7%	614	5.7%	△160	79.3%
1株当たり四半期純利益	41.91円			33.22円			



①業績等の推移

セグメント別損益

TAC

【発生ベース】

(単位:百万円)

	個人教育事業			法人研修事業			出版事業		
	2021/9期	2022/9期	前期比	2021/9期	2022/9期	前期比	2021/9期	2022/9期	前期比
売上高	6,308	5,994	△313 (△5.0%)	2,267	2,347	+80 (+3.6%)	2,306	2,130	△176 (△7.6%)
営業費用	5,875	5,654	△220 (△3.8%)	1,693	1,749	+56 (+3.3%)	1,652	1,542	△109 (△6.6%)
営業利益	433 (6.9%)	339 (5.7%)	△93 (△21.5%)	574 (25.3%)	598 (25.5%)	+24 (+4.2%)	654 (28.4%)	587 (27.6%)	△66 (△10.1%)
	人材事業			全社			合計		
	2021/9期	2022/9期	前期比	2021/9期	2022/9期	前期比	2021/9期	2022/9期	前期比
売上高	302	315	+13 (+4.4%)	△28	△26	+2 (—)	11,156	10,762	△393 (△3.5%)
営業費用	228	233	+4 (+1.9%)	595	641	+45 (+7.6%)	10,044	9,820	△223 (△2.2%)
営業利益	73 (24.4%)	82 (26.2%)	+8 (+11.9%)	△624	△667	△42 (—)	1,111 (10.0%)	941 (8.8%)	△169 (△15.2%)

※各期の営業利益欄のカッコ内は営業利益率

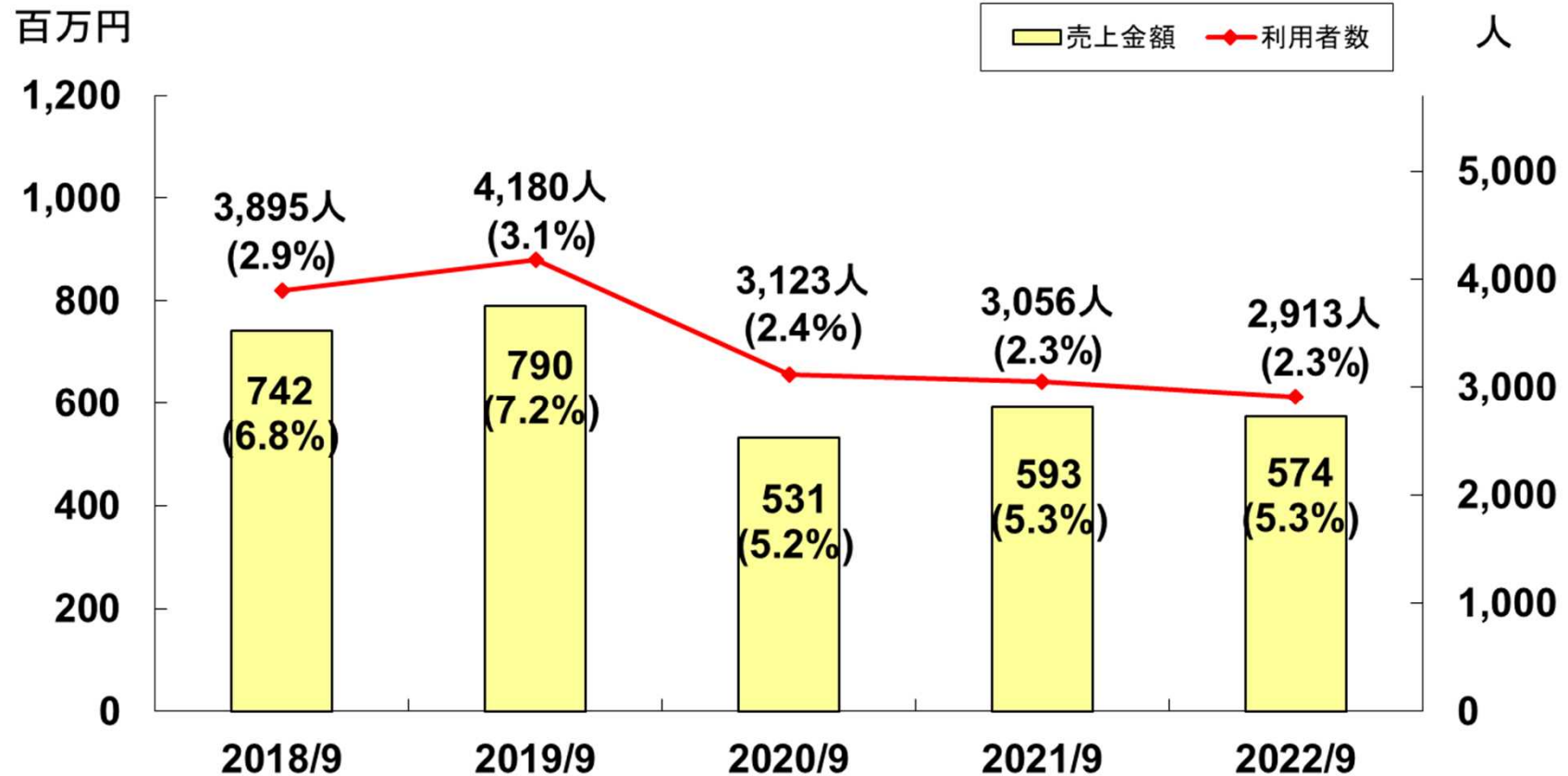


①業績等の推移

教育訓練給付金制度の影響

TAC

(注) カッコ内は当社全体の受講者数または売上高に占める割合



・利用者は前年同期比△143人、売上高も前年同期比△3.3%

・社会人の動向: 利用者数は、簿記検定△43.2%、税理士+12.1%、中小企業診断士+13.6%、
宅地建物取引士+6.7%、建築士+1.5%、社会保険労務士△5.7%



②分野別情報

分野別売上高(前受金調整後・連結)

TAC

(単位:千円)

分野	2020/9期			2021/9期			2022/9期		
	売上高	前期比	構成比	売上高	前期比	構成比	売上高	前期比	構成比
①財務・会計分野	1,878,903	98.3%	18.5%	2,180,025	116.0%	19.9%	1,971,256	90.4%	18.6%
②経営・税務分野	1,694,652	90.6%	16.7%	1,694,985	100.0%	15.5%	1,767,181	104.3%	16.7%
③金融・不動産分野	2,424,133	96.5%	23.9%	2,771,296	114.3%	25.3%	2,614,771	94.4%	24.7%
④法律分野	667,163	89.4%	6.6%	649,446	97.3%	5.9%	638,222	98.3%	6.0%
⑤公務員・労務分野	2,345,172	93.1%	23.1%	2,271,966	96.9%	20.7%	2,118,008	93.2%	20.0%
⑥情報・国際分野	682,511	84.5%	6.7%	778,216	114.0%	7.1%	845,092	108.6%	8.0%
⑦医療・福祉分野	141,333	105.5%	1.4%	148,962	105.4%	1.4%	148,581	99.7%	1.4%
⑧その他	310,806	59.6%	3.1%	460,464	148.2%	4.2%	485,333	105.4%	4.6%
合計	10,144,676	92.0%	100.0%	10,955,365	108.0%	100.0%	10,588,447	96.7%	100.0%

・当社は、前連結会計年度より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、出版事業における返品の可能性のある取引については予想される返品相当額を売上高から直接控除しております。当該返品相当額は過去の売上高に対する返品実績等に基づいた全体的な見積計算を行っており分野ごとの控除額は把握しておりません。そのため、上記表中の「2021/9期」及び「2022/9期」における売上高の合計額は、四半期連結損益計算書における売上高とは一致しませんのでご注意ください。



②分野別情報

分野別受講者数

TAC

(単位:人)

分野	2020/9期			2021/9期			2022/9期		
	人数	前期比	構成比	人数	前期比	構成比	人数	前期比	構成比
①財務・会計分野	19,212	90.7%	15.0%	19,469	101.3%	14.8%	16,475	84.6%	13.1%
②経営・税務分野	15,504	81.3%	12.1%	17,348	111.9%	13.2%	16,730	96.4%	13.3%
③金融・不動産分野	38,414	107.1%	30.1%	38,856	101.2%	29.6%	34,725	89.4%	27.7%
④法律分野	6,364	87.7%	5.0%	6,456	101.4%	4.9%	6,240	96.7%	5.0%
⑤公務員・労務分野	32,117	88.8%	25.2%	31,308	97.5%	23.8%	31,245	99.8%	24.9%
⑥情報・国際/医療・福祉/その他分野	16,044	98.5%	12.6%	17,977	112.0%	13.7%	20,134	112.0%	16.0%
合計	127,655	94.0%	100.0%	131,414	102.9%	100.0%	125,549	95.5%	100.0%



③マーケット環境

ターゲットとするマーケット

TAC

分野	主な講座等
①財務・会計分野	公認会計士、簿記検定、ビジネス会計検定試験®、建設業経理士検定
②経営・税務分野	税理士、中小企業診断士、IPO実務検定、財務報告実務検定
③金融・不動産分野	不動産鑑定士、建築士、1級建築施工管理技士、宅地建物取引士、マンション管理士／管理業務主任者、賃貸不動産経営管理士、ファイナンシャル・プランナー、DCプランナー(*1)、証券アナリスト(CFA® (*2)含む)、証券外務員、企業経営アドバイザー、ビジネススクール、貸金業務取扱主任者、相続検定
④法律分野	司法試験、司法書士、弁理士、行政書士、ビジネス実務法務検定試験®、法律関連、通関士、貿易実務検定®(*3)、知的財産管理技能検定®
⑤公務員・労務分野	社会保険労務士、年金検定、国家総合職・外務専門職、国家一般職・地方上級、理系公務員(技術職)、警察官・消防官、教員採用試験、マスコミ・就職対策
⑥情報・国際分野	情報処理技術者(ITパスポート、情報処理安全確保支援士等)、米国公認会計士、米国税理士、米国公認管理会計士、CompTIA(*4)、IT関連、CIA(公認内部監査人)、個人情報保護士、マイナンバー実務検定、BATIC®(国際会計検定)、TOEIC® L&R TEST
⑦医療・福祉分野	医療系人材事業等
⑧その他	電気主任技術者、実用講座、会計系人材事業、受付雑収入、TAC BOOK、W-BOOK他

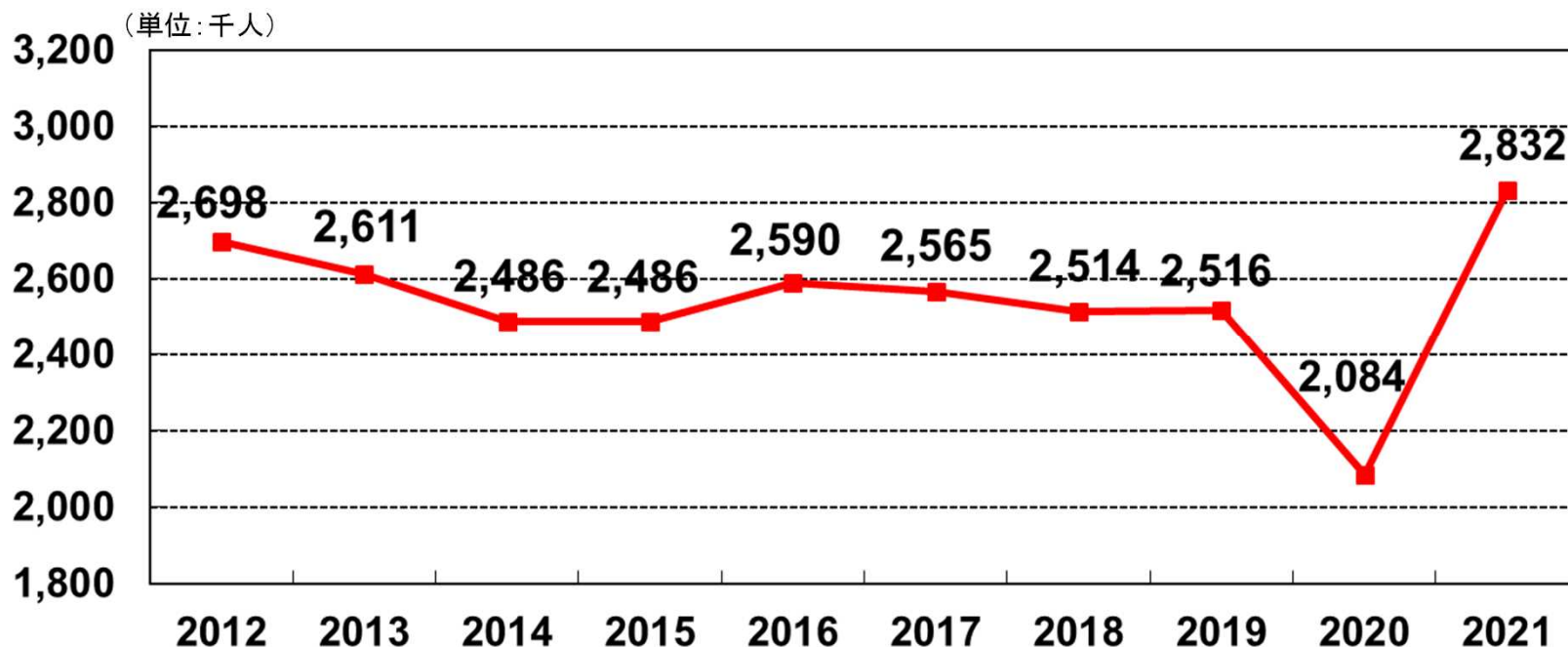
(*1) DC: Defined Contribution 確定拠出型年金 (*2) CFA®: Chartered Financial Analyst® CFA協会認定証券アナリスト

(*3)貿易実務検定®は株式会社マウンハーフジャパンの登録商標です。 (*4) CompTIA: 米国コンピューティング技術産業協会のノンベンダー試験



③マーケット環境

2021年 資格試験申込者推移



(注)TACが取扱う資格講座の本試験受験申込者数の合計(当社の直面するマーケットデータになります)。

Wセミナーとの事業統合・新規資格講座開講により、過年度に遡って資格を加えております。

※2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、試験の中止等があったため、申込者が大幅に減少

【2022年度試験の動向】(途中経過)

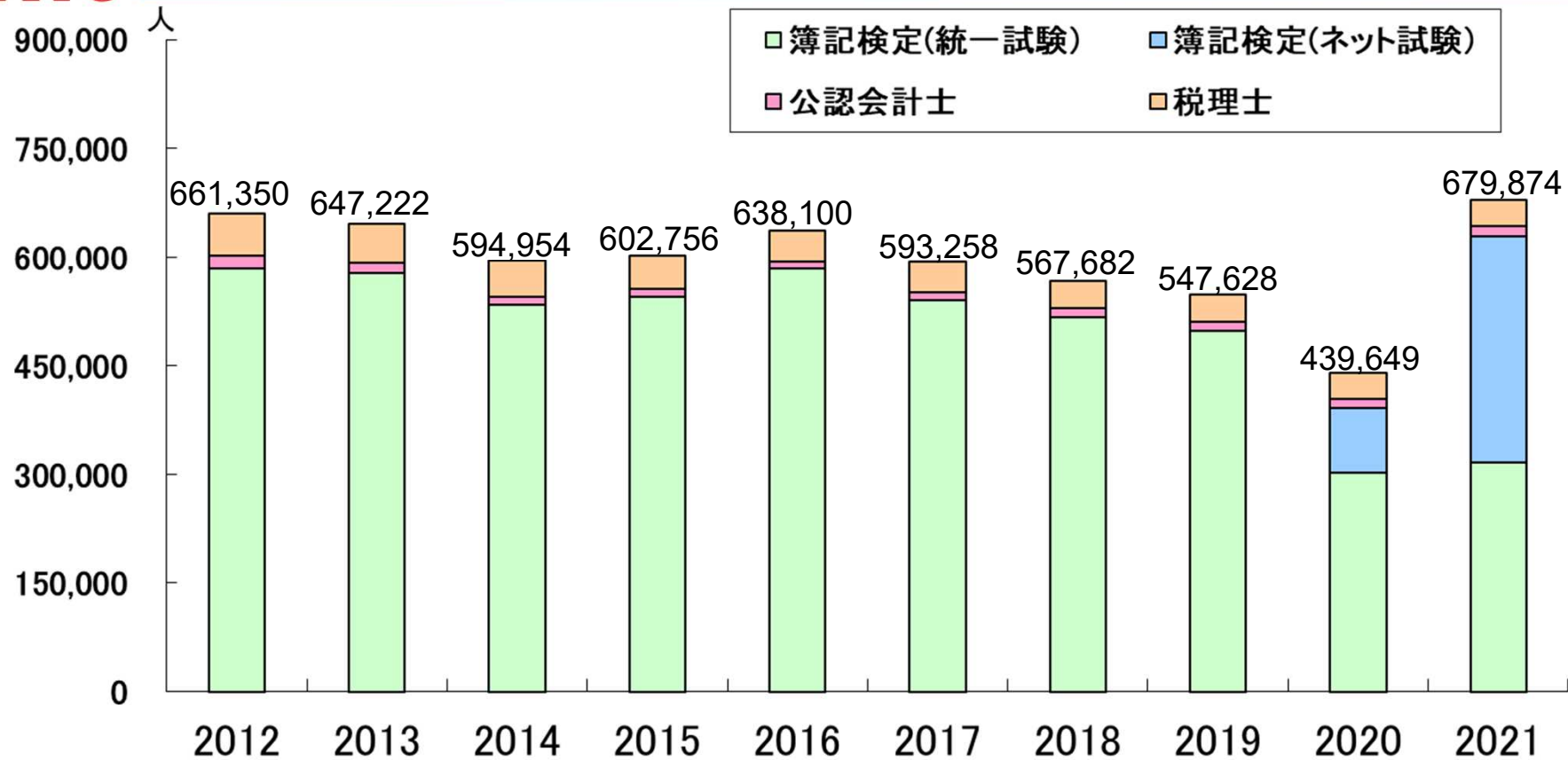
資格	申込者数	前年度比
公認会計士	18,789人	+4,597人
税理士	36,852人	+1,078人
予備試験(司法試験)	16,145人	+1,828人



③マーケット環境

会計系資格マーケットの推移

TAC



【2022年の申込者数の途中経過】

簿記検定(統一試験): 2022年2月・6月実施の統一試験の申込者数は2級38,830人(前年比△34,915人、同△47.3%)、3級96,372人(前年比△32,446人、同△25.2%)と大幅に減少

簿記検定(ネット試験): 2022年4月～2022年9月のネット試験の受験者数は2級45,861人(前年比△655人、同△1.4%)、3級95,651人(前年比+4,778人、同+5.3%)

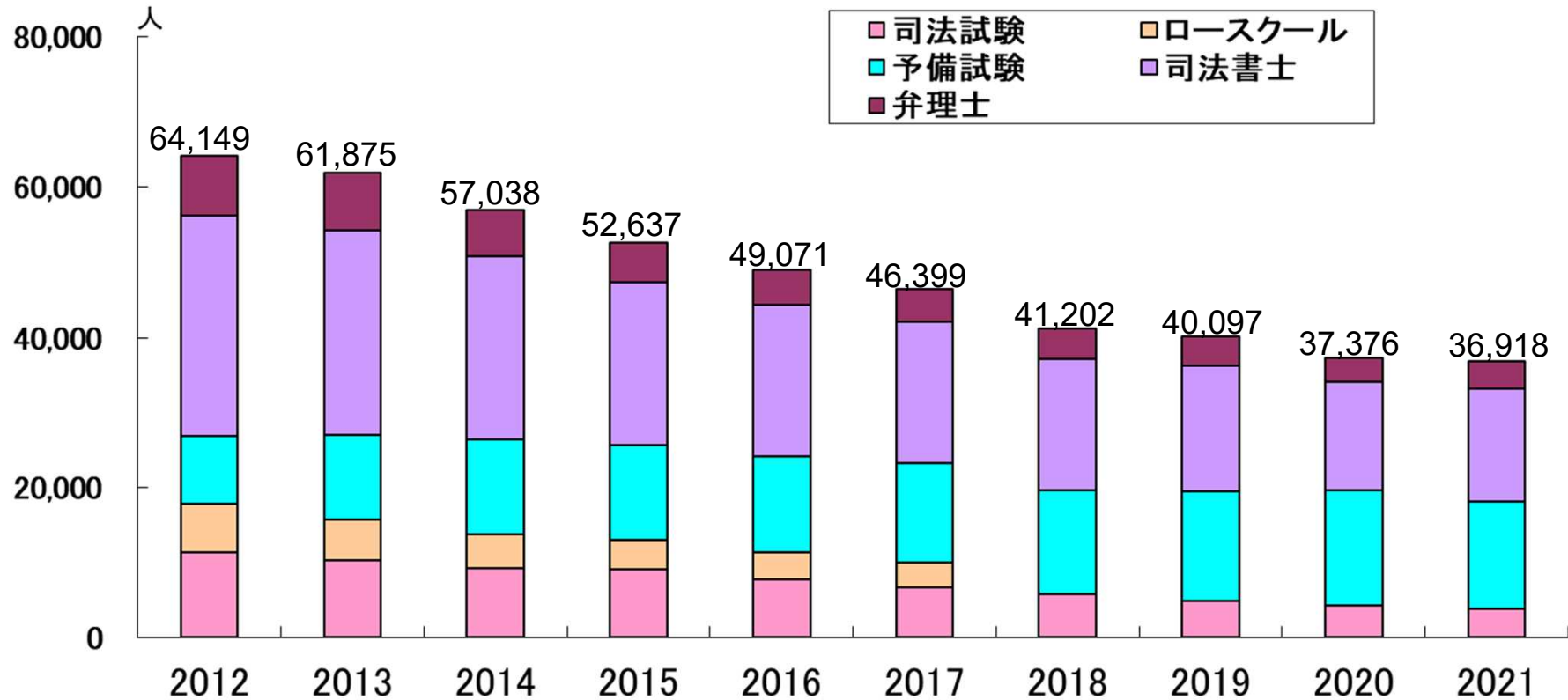
公認会計士: 2022年申込者数は18,789人(前年比+4,597人、同+32.4%)と継続して増加

税理士: 2022年申込者数は36,852人(前年比+1,078人、同+3.0%)と2年連続増加



③マーケット環境

法律系資格マーケットの推移



【2022年の申込者数の途中経過】

司法試験予備試験：2022年申込者数は16,145人(前年比+1,828人、同+12.8%)と前年より増加

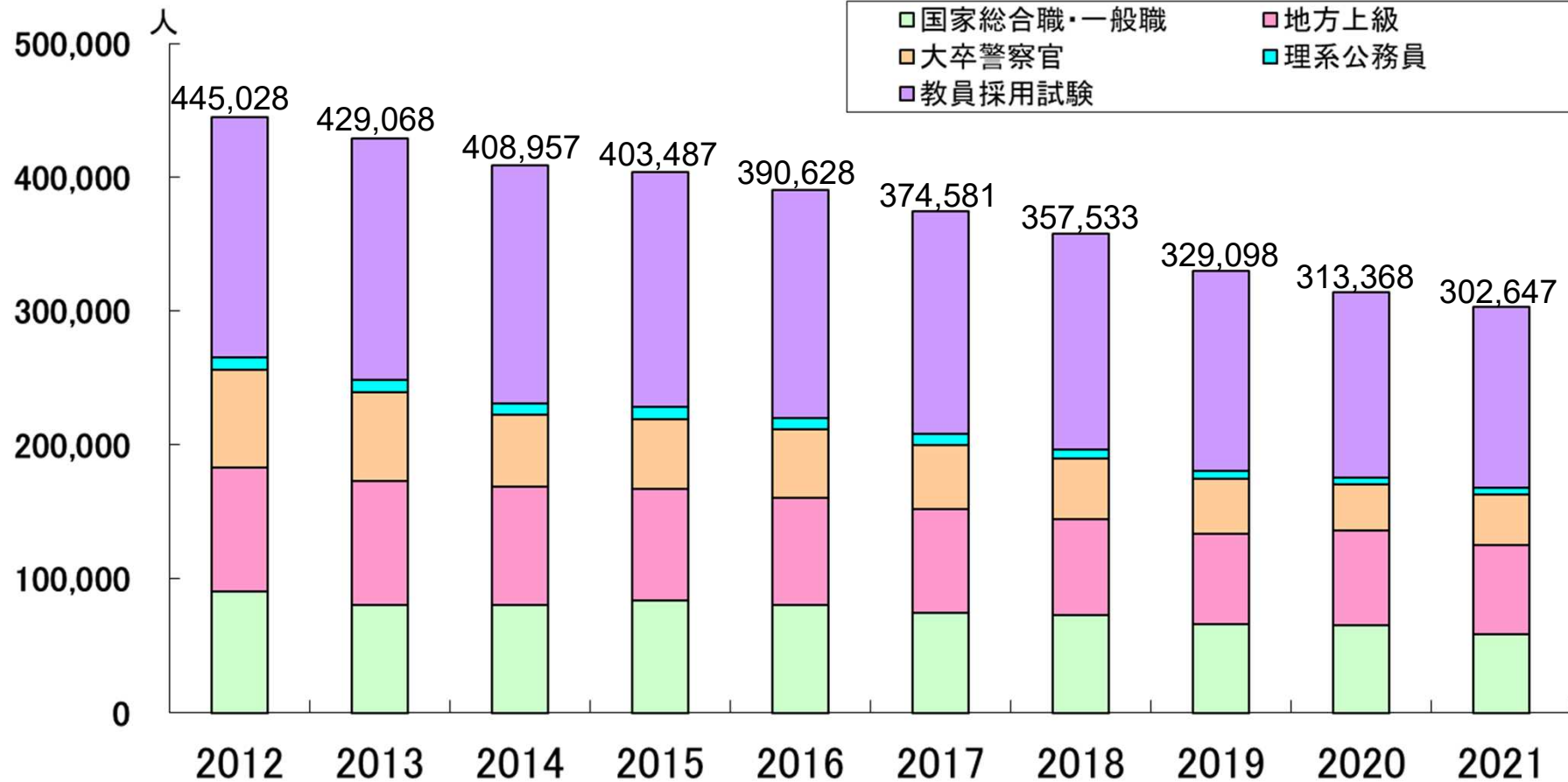
司法書士：2022年申込者数は15,693人(前年比+705人、同+4.7%)と前年より増加

弁理士：2022年申込者数は3,558人(前年比△301人、同△7.8%)と前年より減少



③マーケット環境

公務員系資格マーケットの推移



【近年の傾向】

・民間企業への就職を選択する傾向もあり、公務員志願者は減少傾向



③マーケット環境

資格試験申込者の内訳①

TAC

(単位:人)

分野	試験	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	'14-'21比率
財務 会計	簿記検定(統一試験)	534,208	545,431	583,800	540,984	517,415	498,395	303,540	316,926	59.3%
	簿記検定(ネット試験)	—	—	—	—	—	—	87,743	312,982	—
	建設業経理士検定	24,482	27,317	28,398	28,924	28,148	28,346	15,012	31,171	127.3%
	ビジネス会計検定試験®	9,369	10,945	12,075	13,258	14,227	16,171	16,163	15,793	168.6%
	公認会計士	10,870	10,180	10,256	11,032	11,742	12,532	13,231	14,192	130.6%
経営 税務	税理士	49,876	47,145	44,044	41,242	38,525	36,701	35,135	35,774	71.7%
	中小企業診断士	19,538	18,361	19,444	20,118	20,116	21,163	20,169	24,495	125.4%
金融 不動産	不動産鑑定士	1,527	1,473	1,568	1,613	1,751	1,767	1,415	1,709	111.9%
	建築士	66,216	64,508	66,775	66,340	65,606	65,556	70,955	73,241	110.6%
	宅地建物取引士	238,343	243,199	245,742	258,511	265,444	276,019	259,284	296,518	124.4%
	マンション管理士	17,449	16,466	16,006	15,102	14,227	13,961	14,486	14,562	83.5%
	管理業務主任者	20,899	20,317	20,255	20,098	19,177	18,464	18,997	19,592	93.7%
	証券アナリスト	13,357	13,824	14,476	14,805	14,208	16,513	12,718	20,438	153.0%
	FP	349,410	356,811	389,853	406,225	386,093	407,197	402,789	587,365	168.1%
DCプランナー※1	3,550	3,898	5,241	4,607	4,006	3,848	3,404	4,438	125.0%	
法律	司法試験	9,255	9,072	7,730	6,716	5,811	4,930	4,226	3,754	40.6%
	ロースクール※2	4,407	3,928	3,535	3,322	未実施	未実施	未実施	未実施	—
	予備試験	12,622	12,543	12,767	13,178	13,746	14,494	15,318	14,317	113.4%
	司法書士	24,538	21,754	20,360	18,831	17,668	16,811	14,431	14,988	61.1%

※1 DCプランナー1級は、2021年度試験制度変更により、DCプランナー1級の各分野の延人数を合計して集計しています。

※2 法科大学院全国統一適性試験は2018年以降実施を見送り



③マーケット環境

資格試験申込者の内訳②



(単位:人)

分野	試験	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	'14-'21比率
法律	弁理士	6,216	5,340	4,679	4,352	3,977	3,862	3,401	3,859	62.1%
	行政書士	62,172	56,965	53,456	52,214	50,926	52,386	54,847	61,869	99.5%
	ビジネス実務法務検定試験®	40,853	43,971	44,666	44,841	41,071	40,434	19,321	24,610	60.2%
	通関士	10,138	10,018	9,285	8,627	8,491	8,661	8,770	8,972	88.5%
	貿易実務検定®	13,178	13,133	13,461	12,019	10,358	11,148	14,036	13,170	99.9%
	知的財産管理技能検定®	16,308	16,580	17,592	15,835	16,266	15,854	10,939	14,615	89.6%
公務員 労務	社会保険労務士	57,199	52,612	51,953	49,902	49,582	49,570	49,250	50,433	88.2%
	公務員/総合職・一般職	80,449	83,215	79,822	74,088	72,720	66,131	65,418	58,660	72.9%
	公務員/地方上級	88,443	84,012	80,738	77,826	71,490	67,179	70,729	67,075	75.8%
	公務員/大卒警察官	53,475	52,211	51,234	48,249	45,490	41,336	34,198	37,554	70.2%
	公務員/理系	8,770	9,073	8,379	8,350	7,166	5,987	4,981	5,091	58.1%
	教員採用	177,820	174,976	170,455	166,068	160,667	148,465	138,042	134,267	75.5%
情報 国際	情報処理技術者	456,876	453,858	499,062	515,460	534,518	548,890	300,060	548,863	120.1%
	BATIC®	4,297	3,635	3,428	3,097	3,732	3,521	1,583	1,553	36.1%
合計		2,486,110	2,486,771	2,590,535	2,565,834	2,514,364	2,516,292	2,084,591	2,832,846	113.9%

(参考)

単位:千人

TOEIC® L&R TEST受験者数推移	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	'14-'21比率
公開テスト	1,113	1,232	1,181	1,192	1,212	1,038	679	1,112	99.9%
IPテスト(団体特別受験制度)	1,287	1,324	1,319	1,289	1,244	1,167	854	1,011	78.6%



TAC



- URL: <https://www.tac-school.co.jp>
- e-mail: ir-info@tac-school.co.jp